

■地域づくりの方針

充実した都市基盤を活かした産業と住宅地が共生した利便性の高い地域づくり

- ◆馬場交差点周辺において、生活に身近な商業・サービス施設、医療・福祉施設等を集積し、利便性の高い地域生活拠点の形成を図ります。
- ◆幹線道路沿道において、交通利便性の高さを活かした産業（商業、工業、流通・業務等）の積極的な誘導により、産業機能のより一層の強化を図ります。
- ◆都市基盤の整備、長良川、糸貫川等の自然環境の保全・活用や市街地の緑化を推進し、良好な住環境の形成を図ります。

◀生津地域 地域構造及び重点施策図▶

<地域構造>

分野		内容	
土地利用	住宅地（周辺・郊外居住）	地域中部・北部	
	住工共存地	地域南部	
	工業地	地域南東部	
	沿道複合地	(主)北方多度線沿い、(主)岐阜県南大野線沿い	
	農地・集落地	地域北部	
	自然環境地	糸貫川	
道路・交通	幹線道路	(主)北方多度線 (主)岐阜県南大野線	
	公共交通	バス	岐阜バス(美江寺・穂積線、大野・穂積線) みずほバス(本田・唐栗線)
拠点	都市拠点レベル	地域生活拠点	馬場交差点周辺
		健康づくり拠点・市民交流拠点	馬場公園、生津スポーツ広場
		歴史・文化交流拠点	河渡宿(岐阜市)
	地域の暮らしに密着した拠点	身近な防災拠点	生津小学校等
		身近な健康・交流拠点	馬場公園等の都市公園
		身近な自然・交流拠点	糸貫川のアジサイ

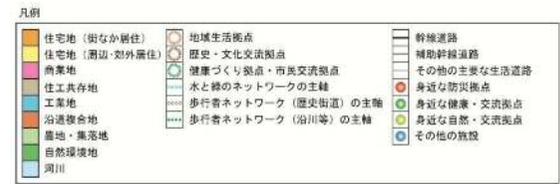
<重点施策>

分野	施策名	内容	実施主体
道路・交通づくり	主要地方道北方多度線の交差点改良や歩道の整備	・幹線道路へのアクセス性向上や安全な歩行空間を形成するため、整備を促進します。	【県】
	中山道の歩行空間の整備	・中山道における歩道等の整備、誘導サインの設置等により、観光・交流に寄与する歩行者ネットワークの形成を図ります。	【地域住民、事業者、県、市】
水・緑づくり	糸貫川等の河川環境（桜並木・緑地）の保全、親水空間の整備（散策路等）	・水と緑のネットワークの主軸として、自然とのふれあいや環境学習の場として活用できるよう、河川改修とあわせて親水空間を整備するとともに、河川環境の保全を図ります。	【地域住民、市】
市街地づくり	土地の有効・高度利用（馬場交差点周辺、幹線道路沿道、工業地、住工共存地）	・土地の有効・高度利用による産業集積と良好な住環境の保全との両立を図るため、地区計画制度等の活用による、きめ細やかな土地利用の規制・誘導を図ります。	【地域住民、事業者、市】
	地域生活拠点の形成（馬場交差点周辺）	・生活利便施設を集積、交通結節機能の向上等、地域住民の日常生活の利便性を向上させる拠点の形成を図ります。	【地域住民、事業者、市】
都市環境づくり（防災、景観、環境）	市街地環境の維持・保全	・既存市街地の土地利用状況に合った用途地域等の見直しを行い、適正な土地利用の規制・誘導を図ります。	【市】
	糸貫川等の河川改修	・大雨による洪水被害を軽減するため、河川改修を促進します。	【県】
	市街地防災性の向上（緊急輸送道路沿道等）	・被災時に防災拠点間を連絡する緊急輸送道路沿道の耐震化や木造住宅密集地の耐震化を促進し、市街地の防災性向上を図ります。	【地域住民、市】



<地域全般に関する施策>

- 安全な歩行空間の整備(全線補助)
- 公共交通の充実(全線補助)
- 身近な緑地の保全、公共施設や民有地の緑化(全線補助)
- 公共下水道の整備(全線補助)
- 橋梁の耐震化(全線補助)
- 建築物の耐震化・不燃化(全線補助)
- 景観計画の策定(全線補助)



現計画(H23.10)

地域別構想-生津地域

■地域づくりのビジョン

生津地域の将来像：充実した都市基盤を活かした生活・産業の豊かなまち

- ◆広域幹線道路が交差する交通利便性を活かして産業の活性化を図ります
- ◆都市基盤が整備された良好な住環境の保全を図ります
- ◆糸貫川等の身近な自然の保全・活用により住環境の向上を図ります

■実施することを予定する主要施策

項目	主要施策名	実施主体	実施時期の見込み			備考
			短期	中期	構想	
1. 良好な住環境の保全・整備	①生活排水対策（地域全域）	市		○		※生活排水基本計画の策定は短期着手。
	②公共施設の維持・管理	地域住民、市	○	⇒		※花の里親事業、アダプトプログラムの適用検討を含む。
	③市街地の街並み形成等に係るルールづくりの検討	地域住民、市			○	※既存の良好な住環境を保全するための地区計画等の検討。 ※住民提案等により随時実施。
2. 活力のある産業環境づくり	①産業育成・環境保全に係るルールづくりの検討	市、地域住民			○	※土地利用ルールの強化・見直し、工場周辺緑化の義務化等。 ※準工業地域・工業地域指定地区を中心に実施。
	②地域核の維持・充実	事業者、市	○	⇒		
3. 身近な自然環境の保全・活用	①緑地の保全・回復	地域住民、市	○	⇒		※環境美化活動等。
	②プロムナードの整備（糸貫川沿い）	市		○		※歩行空間、休憩施設等の整備検討。
	③生津ふれあい広場の充実	市	○			
4. 道路・交通環境づくり	①地域交通軸の修景	地域住民、市、県	○	⇒		※屋外広告物の規制・誘導、植樹管理、緑化等。 ※花の里親事業、アダプトプログラムの適用検討との連携。
5. 地域の防災力向上	①市街地の耐震化・不燃化	市	○	⇒		※防火・準防火地域の指定等。 ※(主)北方多度線と地域の避難所を結ぶ道路沿道等で優先検討。
	②自主防災活動の活性化	地域住民	○	⇒		※防災会議の実施、危険箇所の確認等。

※短期・・・概ね5年以内に着手 中期・・・概ね10年以内に着手 構想・・・着手時期未定 ⇒・・・継続
※ここで示す施策は、まちづくりに関して行う主要なものであり、すべての施策を網羅するものではありません。

《生津地域 地域づくり構想図》

